

# 大規模法人に対する 複雑かつ専門的な調査

森高 千智

Moritaka Chisato

国税局 | 2010年採用

調査査察部 調査部門



Question

1

## 現在の仕事内容について教えてください

私が所属する国税局の調査部門では、原則として資本金1億円以上の大規模法人を対象に税務調査を行っています。九州を代表する大企業を訪問し、海外取引や業界固有の問題点など高度な専門性が要求される複雑な取引の解明にチーム一丸となって果敢に取り組んでいます。

また、大規模法人は地域経済や業界をリードする立場にあり、社会全般に対する影響力が大きくなります。そのため、調査を通じて申告内容を是正することに加え、税務に関するコンプライアンスの意識向上を目指し、調査を実施しています。



Question

2

## 印象に残っていることはありますか

印象に残っていることでもあり、現在でも感じていることが部門の垣根を越えた部内の組織力です。

大規模法人の調査では、複雑かつ専門的な取引が多いため、自部門の先輩をはじめ、海外取引や電子取引、税法など専門分野に精通する他部門の先輩方に助言や指導をいただきながら、調査を実施しています。組織力が発揮され、困難な調査事案が終了したときは、何事にも変えられない喜びと達成感があります。

先輩方の豊富な知識や、困難にも臆せず立ち向かっていく強い熱意、冷静な判断力を間近に感じながら、いつか自分もこうなりたいと、日々自己研さんに努めています。



Question

3

## 税務の職場の魅力について教えてください

税務の職場は専門知識が必要とされるため、研修制度が充実しています。研修内容は税法だけでなく語学や簿記、パソコンに関する研修など多岐にわたり、意欲を持って仕事に取り組めば、自分の能力を高めることができます。さらに、税務の職場では各分野に精通した多くの先輩方が活躍しており、いつでも指導や助言を受けることができます。

職場は明るく、団結力、チームワークがあると思います。仕事は厳しいこともありますが、それをサポートしてくれる先輩方がおり、自分の意見をはっきり発言できる風通しのよい職場です。



## メッセージ

Message



税務の職場は堅苦しく思われがちですが、雰囲気は明るく活気があり、国の財政基盤を担っているという使命感の下、常に組織が一丸となって仕事をしています。仕事では、税法をはじめとする高度な専門知識が求められますが、大学で税法や会計学について学んだことがない方でも、専門知識を習得するための研修体制が十分整備されており、周りの先輩方の指導や助言も必ずあります。

仕事をしているときには、辛いことや大変だと感じることもありますが、取り組んだ仕事に対するやりがいや達成感を感じることもできる職場ですので、ぜひ挑戦してみてください。